

平成24年度(2012)の統計と事業

芳賀町総合情報館

目次

1 総合情報館の概要	1 p
(1) 設置の目的	
(2) 総合館としてのメリット	
(3) 開館までの経過	
(4) 建物の概要(主な施設の面積)	
(5) 平成 24 年度の組織	
2 図書館の統計と事業	3 p
(1) 開館日と入館者数	
(2) 貸出利用者数と貸出資料数	
(3) 新規登録者数	
(4) 受入資料数と除籍資料数	
(5) 所蔵資料数(概要)	
(6) 各種のサービス	
(7) 団体貸出	
(8) 図書館の催事	
(9) 学校図書館との連携	
(10) 研修活動	
(11) 図書館システムの更新	
(12) その他	
3 博物館の統計と事業	7 p
(1) 企画展・普及教育事業の開催	
(2) 普通収蔵庫の収蔵庫内展示	
(3) 展示室等の貸出	
(4) 資料の収集	
(5) 保存環境整備	
(6) 資料の利用	
(7) 研修活動	
(8) その他	
4 文書館の統計と事業	11 p
(1) 資料の移管・収集	
(2) 資料の整理・デジタル化・修復	
(3) 資料の燻蒸処理	
(4) 資料の利用と普及	
(5) アーカイブズ機関実習の受け入れ	
(6) 研修活動	
(7) 外部活動	
5 総合情報館の統計と事業	15 p
(1) 総合情報館運営協議会	
(2) 研修等の受け入れ	
(3) 視察・施設見学	
(4) 館内施設利用実績	
(5) 過年度からの主な利用実績の累計	

1 総合情報館の概要

(1)設置の目的

芳賀町総合情報館は、図書館・博物館・文書館の複合施設として、平成20年10月3日に開館した。芳賀町では、平成4年、公民館図書室が芳賀町民会館内に開室されていた。しかし、開架書架も満杯となり、閲覧コーナーの狭隘さ等図書室サービスを十分に展開することは出来ず、平成10年代に入り住民から図書館設置が要望され始めた。博物館施設については、昭和49年、旧高根沢村役場庁舎を利用して郷土資料館が設置された。この施設は、平成12年、廃校となった与能小学校にその機能を移転し引続き運営していたが、十分に活用されているとは言い難い状況だった。文書館は、芳賀町史編さん事業がそのきっかけである。平成6年度から本格的に開始された事業が中盤に差し掛かった平成10年度の第五回芳賀町史編さん委員会において、収集資料の保存活用について意見が出されたことをきっかけに、文書館構想が浮上した。この頃より、編さん業務とともに、地方公文書館への視察や総務課所管であった町史編さん室を教育委員会に所管変更するなど将来の文書館を見据えた活動が行なわれるようになった。以上のような図書室、郷土資料館、町史編さん室の状況があり、芳賀町の町創りに対する理念等が集約された結果、図書館・博物館・文書館の機能を複合した総合情報館構想へと結実した。

そして、総合情報館は、町民と町が一体となって文化・地域・行政情報資源を収集活用し、社会の急速な変化に十分対応できる、新たな地域創造を図る新世紀芳賀町の生涯学習と文化活動の総合拠点とすることを目標とした。

(2)総合館としてのメリット

規模の小さな単独館を別々に設置しても、いずれも不十分なものとなりがちである。そのため、総合情報館は町民のニーズの変化や情報の高度化にも対応しやすく、一体的に利用することでその利便性を高めることができるとし、機能の集約性をメリットとして掲げている。

(3)開館までの経過

平成15年6月27日	第1回総合情報館(仮称)設立構想専門委員会
平成15年8月5日	第1回総合情報館(仮称)設立構想懇談会開催
平成15年8月～9月	各種団体からの意見聴取
平成15年9月12日～9月13日	専門委員会、懇談会合同研修会(茨城県八千代町、猿島町、三和町)
平成16年3月8日	専門委員会『芳賀町総合情報館(仮称)基本構想』提出
平成16年5月24日	第1回建設委員会開催
平成16年6月28日	第1回建設委員会専門部会開催
平成16年11月4日	建設委員会『(仮称)芳賀町総合情報館基本計画書』提出、第1回プロポーザル審査委員会開催
平成16年11月10日	基本設計に関するプロポーザル説明会(6社)
平成16年12月18日	第2回プロポーザル審査委員会開催、(株)日本設計の提案採用
平成16年12月28日	(株)日本設計と基本設計の業務委託契約を締結

平成 17 年 3 月 24 日	(株)日本設計より、基本設計図書納品
平成 17 年 4 月 1 日	生涯学習課に総合情報館推進係設置
平成 17 年 7 月 4 日	(株)日本設計と総合情報館実施設計業務委託契約締結
平成 17 年 11 月 30 日	(株)日本設計より、総合情報館実施設計図書納品
平成 18 年 3 月 18 日	総合情報館運営説明会開催
平成 18 年 6 月 2 日	飛島建設(株)と総合情報館建設工事請負契約締結
平成 18 年 9 月 20 日	基礎工事開始
平成 19 年 9 月 28 日	飛島建設(株)より、建設工事完了届提出
平成 19 年 12 月 21 日	愛称を「知恵の環館」に決定する
平成 20 年 4 月 1 日	芳賀町総合情報館設置管理条例制定
平成 20 年 7 月 20 日	総合情報館図書館プレオープン
平成 20 年 10 月 3 日	総合情報館落成式

(4) 建物の概要(主な施設の面積)

敷地面積	4,146.74 m ²	普通収蔵庫	149.25 m ²
建築面積	2,411.33 m ²	特別収蔵庫	48.96 m ²
延床面積	2,959.34 m ²	地域資料庫	185.75 m ²
図書館	963.66 m ²	体験学習室兼作業室	58.07 m ²
展示室 1	99.05 m ²	多目的室	88.45 m ²
展示室 2	134.95 m ²	会議室	14.01 m ²
構造規模	RC造、一部S造、地上 2 階		

(5) 平成 24 年度の組織

・芳賀町教育委員会—生涯学習課—総合情報館係—図書館・博物館・文書館

館長(嘱託員)	1 名	係長	1 名
主任主査	1 名	主事	1 名
用務員	1 名	図書館司書(嘱託員)	3 名
学校図書館司書(嘱託員)	4 名	博物館学芸員(嘱託員)	1 名
図書館臨時職員	1 名		14 名

2 図書館の統計と事業

(1) 開館日と入館者数

開館日数	292 日
入館者数	98,494 名
17 時以降入館者数	12,359 名
一日平均入館者数	337 名
17 時以降平均入館者数	42 名

※入館者数:入館カウンターによる延人数

(2) 貸出利用者数と貸出資料数

貸出利用者数	29,966 名
町内貸出利用者数	14,814 名
貸出資料数	136,003 点
町内貸出資料数	66,865 点
一日平均貸出利用者数	103 名
一日平均貸出資料数	466 点

(3) 新規登録者数

新規登録者数	590 名
町内在住・在勤新規登録者数	197 名

(4) 受入資料数と除籍資料数

受入資料数(寄贈資料を含む)	5,786 点
除籍資料数	983 点

(5) 所蔵資料数(概要)

一般書	52,119
児童書	16,237
絵本	10,092
紙芝居	534
雑誌	1,159
ビデオ(VHS)	1,313
DVD	907
CD	1,818
計(点)	84,179
年度受入雑誌種数	56 種類
年度受入新聞種数	8 種類

(6) 各種のサービス

インターネット利用者数	877 名
視聴覚機器利用者数	1,306 名
コピーサービス件数	198 件
資料リクエスト件数	376 件
資料予約件数	3,144 件
レファレンス件数	967 件

(7) 団体貸出

・以下の施設に児童書、絵本、紙芝居の団体貸出を行っている。

芳賀中学校	南高根沢保育園
芳賀東小学校	のぶ幼稚園
芳賀南小学校	芳賀町保健センター
芳賀北小学校	子育て支援センターあつとほーむ
祖母井保育園	子育てひろば ぴよぴよ
水橋保育園	

(8) 図書館の催事

① 特集展示

月	一般	月	児童
4 月	桜を見に行こう	4 月	春の草花を探そう
5 月	・本屋大賞 ・旅に出よう	5 月	グリム特集
6 月	・祝百寿:新藤兼人監督 100 歳 ・衝撃の引退から 50 年:伝説の女優・原節子と映画監督	6 月	雨の日に読みたい本
7 月	エコと節電を考える	7 月	旅にでよう! 冒険しよう!
8 月	ロンドンオリンピック	8 月	水の世界
9 月	敬老の日	9 月	お月さまの本
10 月	実りの秋	10 月	佐竹美保の世界
11 月	読書週間 ホントノキズナ	11 月	読書週間 ホントノキズナ
12 月	クリスマス・お正月	12 月	クリスマス
1 月	鍋・スープを食べて温まろう	1 月	寒い日に読みたい本
2 月	節分・バレンタインデー	2 月	ねこの本
3 月	新生活の準備をしよう	3 月	もうすぐ春ですね

②一日図書館司書にチャレンジ

概 要	図書館の利用促進を目的として、カウンター、配架、ブッカー作業等の図書館業務を体験してもらう。
開催期間	平成24年8月2日(木)・8月3日(金)
対 象 者	小学校3年～6年生
参加者数	6名



一日図書館司書にチャレンジ



おはなし会

③雑誌のリサイクル市

概 要	除籍した雑誌を館内において、無料で配布する。また、雑誌付録も併せて利用者に提供する。雑誌、一人10点/付録2点
開催期間	平成24年6月30日(土)～無くなり次第終了

④ブックスタート

概 要	赤ちゃんとその保護者に、楽しく温かいひと時が持たれることを願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本を手渡す活動。芳賀町保健センターにおいて、検診時に、乳幼児に本を配布し読み聞かせを行う。
実施回数	6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)
対 象 者	10か月健診幼児
配布者数	130名
開催場所	芳賀町保健センター
配布絵本	松谷みよ子 『いないいないばあ』 駒形克己 『ごぶごぶごぼごぼ』 わかやましずこ 『はしるのだいすき』

⑤図書館おはなし会

概 要	子どもが楽しんで読書に親しむ機会を提供するため、町おはなしボランティアの方々(12名)の協力を仰ぎ、おはなし会を開催した。
対 象 者	幼児～小学校低学年
実 施 日	毎週第三土曜日 午後2時～
実施回数	12回
参加者数	151名

(9)学校図書館との連携

・児童、生徒の読書活動を推進し、各学校と総合情報館図書館との連携を強化するために、学校図書館司書の所属を総合情報館係に置いている。学校図書館司書は、学校図書館の運営を行うとともに、土日祝日、夏休み等は、総合情報館図書館の業務に携わっている。

(10)研修活動

・職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	研修内容
平成24年4月26日(木)	平成24年度図書館公民館図書室職員基礎研修会
平成24年5月10日(木)	平成24年度栃木県公共図書館協会総会
平成24年5月15日(火)	平成24年度芳賀郡市図書担当者会議
平成24年5月29日(火)	平成24年度第2回レファレンス基礎研修会
平成24年6月28日(木)	平成24年度図書館サービス研修会
平成24年7月7日(土)	平成24年度芳賀地区図書ボランティア研修会
平成24年7月19日(木)	平成24年度栃木県公共図書館協会館長会議
平成24年8月22日(水)	平成24年度栃木県央公立図書館等連絡協議会総会
平成24年11月7日(水)	平成24年度図書館協力ネットワーク研修会
平成24年11月20日(火)	平成24年度広域利用担当者研修会
平成25年2月26日(火)	平成24年度児童サービス研修会

(11)図書館システムの更新

・図書館システムの保守期限が平成24年9月で満了となったのに伴い、富士通製クラウド型図書館システム(ILIS WING21/WE)を導入した。

(12)その他

- ・栃木県立図書館をはじめとする各機関からの業務照会事項に対応した。
- ・蔵書点検を平成24年9月22日～10月1日まで、図書館システム更新と同時並行で行った。

3 博物館の統計と事業

(1) 企画展・普及教育事業の開催

① 企画展(3回)

展覧会名	アートリンクとちぎ 2012 こどもと見たい川上澄生の世界
会 期	平成 24 年 7 月 28 日 (土) ~8 月 26 日 (日)
観覧者数	1,221 名
展示概要	栃木県立美術館の館外展(アートリンク)として、県立美術館が所蔵する川上澄生関係資料の展示を行った。

展覧会名	阿部文貴の世界展 繊細さと大胆さの融合
会 期	平成 24 年 11 月 10 日 (土) ~11 月 25 日 (日)
観覧者数	1,250 名
展示概要	芳賀町出身の陶芸家、阿部文貴氏の初期から現在に至る作品を展示し、阿部氏の作陶を回顧する展覧会とした。

展覧会名	(展示室 1) 奈須野悦子 創作人形展 (展示室 2) きのみけふもー拓本マニアの蔵品展ー
会 期	平成 25 年 1 月 12 日 (土) ~2 月 2 日 (土)
観覧者数	2,203 名
展示概要	異なる二つの題材をテーマとして、企画展を開催した。以前から要望のあった創作人形展、全国各地の石碑等から採った拓本を所蔵している方の展示を行った。

② 共催展

展覧会名	文星芸術大学による地域文化と芸術の融合 第一回 特別秀作展
会 期	平成 24 年 5 月 19 日 (土) ~6 月 28 日 (木)
観覧者数	2,723 名
展示概要	芳賀町在住で、文星芸術大学教授林香君氏プロデュースによる、文星芸術大学教職員・学生による作品展。県内立地大学と芳賀町との学社連携的視点に基づく共催展として開催した。

③ 企画展関連事業

事業名	アートリンクとちぎ 2012 こどもと見たい川上澄生の世界ワークショップ「こどもと作りたいわが家の蔵書票」
開催日	平成 24 年 7 月 29 日 (日)
講師	総合情報館学芸員
参加者数	15 名

事業名	阿部文貴の世界展 ギャラリートーク
開催日	平成24年11月15日(日)
講師	阿部文貴氏
参加者数	55名

④夏休みワークショップ

事業名	ワークショップ「色えんぴつで描こう」
開催日	平成24年8月5日(日)
講師	今村幸治郎氏
参加者数	24名



ワークショップ 色えんぴつで描こう



展示室の賑わい（芳書会書展）

(2) 普通収蔵庫の収蔵庫内展示

・普通収蔵庫内において、考古資料・民俗資料を保管及び展示し、小学校の調べ学習、宿題等の活用に使っている。

団体見学	7団体・197名(芳賀南小、芳賀北小、芳賀東小他)
個人見学	19組・86名
計	283名

(3) 展示室等の貸出(7回)

会期	展覧会名	観覧者数
平成24年4月25日(水) ～5月15日(火)	芳賀町写真クラブ・あいらぶ写真展 合同展	729名
平成24年10月26日 (金)～10月30日(火)	第19回 芳書会書展	397名
平成24年11月2日(金) ～11月4日(日)	第31回 芳賀町民祭 書道展	503名
平成24年12月5日(水) ～12月23日(日)	芳賀絵画教室作品展	1,526名
平成25年2月13日(水) ～2月26日(火)	芳賀町美術展	1,091名

平成25年3月16日(土) ～3月24日(日)	第6回 芳賀町書道連盟会員展	482名
平成25年2月13日(水) ～2月17日(日)	押し花・ポーセラーツ教室展(多目的室)	112名

(4)資料の収集

個人所有の資料について、寄贈受け入れを行った。

資料名	数量
鉄研詩題自書(横堀鉄研書)	1
足踏脱穀機(細王舎製イネコキ元祖ミノル式親玉号)	1

(5)保存環境整備

・情報館で資料を収蔵・展示する空間を整えるため、毛髪式温湿度記録計・パッシブインジケータ(酸用・アンモニア用)で環境調査を行い、状況に応じて温湿度の設定の変更、収蔵庫内の空気の入替えなどをし、常に収蔵庫内の環境改善に努めた。

・今年度は県立美術館のアートリンクがあったため、展示室の環境測定を業務委託で行った。その結果、節電のために空調を使用しなかった為に、アンモニアが検出され問題となったが、早急に空調の連続稼働と換気を2か月行った結果、展示可能な環境に回復した。

(6)資料の利用

①資料の利用

学術研究、展示、印刷物への掲載のため、博物館資料が利用された。

利用資料名	件数
谷近台遺跡第1号住居出土の土師器	1
1-0071 福田蘭童写真資料(昭和三一年九月初撮写す)	1
1-0144 写真資料(たねと蘭童)	1
TA00535 坂本繁二郎からの手紙	1
TA00376 《館山の茶屋》	1
TA00354 《不同舎のアトリエ》	1
TA00269 《けしけし山の想いで》	1
TA00365 《お盆の夜の夢幻》	1
TA00382 《不同舎のアトリエ》	1

②貸出

出展先	栃木県立博物館
貸出期間	平成24年10月1日～平成25年9月30日
催事名	常設展
貸出資料	免の内台遺跡出土 磨製石鏃(1点)、谷近台遺跡出土 有舌尖頭器(1点)

出展先	栃木県立なす風土記の丘資料館
貸出期間	平成24年11月27日～平成25年2月1日
催事名	冬休みミニ企画展「巳を考古学する」
貸出資料	弁天池遺跡出土 蛇体紋付土器(1点)※宇都宮大学より借用中だが、同大学が許可したため貸出した。

③出版掲載

出版掲載申請資料	利用先
谷近台遺跡第1号住居出土の土師器	論文「栃木県内における北陸系土器の動向について」
福田蘭童写真(2点)	栃木県芸術祭邦楽部三曲演奏会の参考資料として使用
坂本繁二郎からの手紙、館山の茶屋、不同舎のアトリエ(2点)、けしけし山の想いで、お盆の夜の夢幻、計5点	久留米市坂本繁二郎生家企画展「少年～青年期の坂本繁二郎」展、「壮年～老年期の坂本繁二郎」展写真パネル使用

(7)研修活動

- ・ 職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	内容
平成24年4月26日(木)	栃木県博物館協会第1回理事会
平成24年5月25日(金)	栃木県博物館協会総会・講演会
平成24年6月19日(火)	アートルックとちぎ(館外展)担当者会議
平成24年6月27日(水)～6月28日(木)	埋蔵文化財保存処理研修会(実技)
平成24年9月11日(火)～9月19日(水)	埋蔵文化財センターにて土器修復指導
平成24年11月7日(水)	栃木県博物館協会第2回理事会・研修会
平成25年1月17日(木)	平成24年度栃木県博物館協会 学芸担当職員情報交換会「東日本大震災と博物館」
平成25年2月18日(月)	東京文化財研究所主催 「文化財の保存環境を考慮した博物館の省エネ化」に関する研究会—LED照

	明導入と省エネー
平成 25 年 3 月 15 日 (金)	栃木県博物館協会第 3 回理事会

(8)その他

- ・考古資料（鉄器 直刀 芳志戸十三塚古墳出土）について、埋蔵文化財センターの研修にて錆を落とす処理を行った。
- ・考古資料（縄文土器 深鉢土器 金井台遺跡出土）について、平成 23 年 3 月の東日本大震災の際に大破したが、県埋蔵文化財センター職員の指導を仰ぎ、修復を行った。
- ・美術資料（岩村秀巖 掛軸 4 幅 SY00150・SY00151・SY00152・SY00153）について、資料修復を行った。
- ・美術資料（棟方志功 版画 1 点・旧下高根沢小学校所蔵）について、額装が劣化していたため、額装補修を行った。

4 文書館の統計と事業

(1)資料の移管・収集

①文書の移管

- ・各課から保存期間満了文書(11箱)の受け入れを行った。また、移管については、平成 24 年度より、年度当初の文書整理作業と連動したかたちで、役場書庫において廃棄前文書を確認選別する方式に改めた。
- ・各課等で作成された刊行物を収集するとともに、各課から依頼のあった歴史資料となる可能性のある文書等を随時受け入れた。
- ・芳賀東小学校増改築工事に伴い、芳賀東小学校校長室に保管されていた旧祖母井小学校資料の移管を受けた。

②資料の寄贈

- ・個人所有の資料について、寄贈受け入れを行った。

資料名	数量
古文書箱(万延元年)	1
水橋村大字西高橋外一大字耕地整理組合耕地整理地区確定図	1
稲作増収講演会資料	1
稲作経営改善に関する資料	1
農薬航空散布による稲黄萎病の防除効果について	1
芳賀町水橋農協米増収対策本部設立総会資料	1
芳賀勤皇読本	1
尋常小学修身書児童用巻三	1
尋常小学修身書児童用巻五	1
尋常小学修身書児童用巻六	1
尋常小学読本巻九	1
高等小学地理書巻二	1

創立 10 周年記念芳賀野の版画(芳賀中学校)	1
-------------------------	---

③資料の預託

・寄贈または寄託依頼のあった個人所蔵資料(3件)について、整理作業のために預託を受けた。

(2)資料の整理・デジタル化・修復

①未整理資料の整理を促進し、利用を可能にするため、震災等緊急雇用対応事業交付金を活用し、資料の整理・デジタル化を行った。

作業期間	平成 24 年 6 月～平成 24 年 12 月	
交付金予算	6,405 千円	
整理資料群	作業内容	資料数
旧南高根沢村役場文書	目録作成	2,715 件
永年保存文書・選別文書	目録作成	882 件
地域刊行物	目録作成	330 件
旧南高根沢村広報	デジタル化	41 号分
旧水橋村広報	デジタル化	28 号分
広報はが	デジタル化	397 号分
広報はがおしらせ版	デジタル化	883 号分
庁内だより	デジタル化	315 号分
芳賀町の野仏写真調査シート	デジタル化	1,194 枚
マイクロフィルム劣化調査	フィルム確認	1,520 本
広報はが目次データ作成	目次データ作成	690 号分
芳賀町写真	デジタル化	180 件

②資料の修復

・平成 23 年度寄贈受入された芳賀郡管内全図(明治 43 年)の修復作業を行った。

(3)資料の燻蒸処理

・旧祖母井小学校資料、寄贈及び寄託予定資料等の燻蒸を行った。薬剤は、アルプ(酸化プロピレンとアルゴンの混合剤)を使用し、委託会社保有燻蒸施設に資料を引き渡して作業を行った。

(4)資料の利用と普及

①レファレンス

・芳賀町の歴史・文化に関する問い合わせに対応し、文書館資料等の提供を行っている。平成 24 年度は、町内外の利用者、役場職員を含めて **76 件**の問い合わせがあった。

レファレンス事例

質問 1	芳志戸村にあった長命寺及び同寺の般若寺との関係について知りたい。
回答 1	近世芳賀町域の寺院一覧が『通史編近世』848p に収録されており、長命寺

	及び般若寺の記述がある。また、『芳志戸の民俗』173pにも、長命寺の記載がある。なお、長命寺は、開基享保年間、明治期は無住となり、明治40年代から住持が置かれ、昭和25年に廃寺となった。廃寺後の山門や仏像等は来迎寺に移管される。般若寺との関連でいうと、両寺ともに湯島靈雲寺末寺ということのみである。おそらく、般若寺が関わって、享保年間に靈雲寺末として長命寺を開創したのではないかと推測される。
質問2	芳志戸星宮神社御神体について、隕石という説があるか、確認したい。
回答2	隕石であったということは、口承上も文献上も確認できない。伝承であった場合、芳賀町編等の記述にあると思われるが、見当たらない。星宮神社のご神体については、『芳志戸の民俗』164p、『芳賀町史 民俗編』345pに關係記述がある。
質問3	芳賀中1年生総合学習:祖母井の地名の由来や祖母井の歴史について(なぜ出来たのか? 成立年、現在の状況)、知りたい。(情報館来館にて相談希望)
回答3	地名については、『芳賀町史歴史読本 近現代編』に地名由来に関する講演記録が収録されている。また、『とちぎの地名』にも祖母井の項目があるので、その2つを紹介。祖母井地区の成り立ちや歴史事項については、祖母井自治会編『うばがい』を紹介し、年表風にまとめることをすすめた。

②資料の閲覧件数

・芳賀町史収集資料、公函等文書館資料の閲覧:21件

③文書館講座

・芳賀町を中心とする地域の歴史に触れることにより、参加者の地域アイデンティティを醸成するとともに、記録資料等の保存の大切さ等を学び、芳賀町総合情報館の開設意義等を深めるために講座を開催した。

第1回

テーマ	東日本大震災時の栃木県内の揺れの特徴－芳賀町を中心にして
開催日	平成23年11月19日(土)
講師	伊東明彦氏(宇都宮大学教授)
参加者数	30名

第2回

テーマ	江戸時代の百姓と鉄砲
開催日	平成25年1月12日(土)
講師	平野哲也氏(栃木県立文書館)
参加者数	43名



文書館講座 東日本大震災時の栃木県内の揺れの特徴－芳賀町を中心にして

(5)アーカイブズ機関実習の受け入れ

・アーカイブズ専門職員の養成を支援するために、学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻大学院生を1名受け入れ、文書館業務等の実習を行った。

実習期間	主な実習内容
平成24年8月22日(水) ～9月1日(土)・10日間	オリエンテーション、学校資料の概要目録の作成、地域刊行物の整理、公文書の評価選別、古文書のクリーニング・目録照合作業、レファレンス業務について、文書館の予算・行政評価について、栃木県立文書館見学等

(6)研修活動

・職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	内容
平成24年7月12日(木)	文書管理セミナー
平成25年1月18日(木)	平成24年度栃木県博物館協会学芸担当職員情報交換会
平成25年3月2日(土)	アーカイブズ機関実習検討会

(7)外部活動

・東京都公文書館・公益財団法人特別区協議会共催セミナー「住民の知的資源を未来へ引き継ぐために～地方公共団体における公文書館機能を考える」において講演を行った。

開催日	平成24年9月5日(水)
会場	東京都区政会館 (参加自治体職員数 61名)
演題	公文書管理法施行下における地方公共団体の動向と求められる公文書館機能

・平成24年第2回千葉県史料保存活用連絡協議会研修会において講演を行った。

開催日	平成25年2月4日(月)
会場	千葉県文書館 (参加自治体職員数 41名)
演題	公文書管理法施行下における地方自治体の公文書館(機能)整備をめぐる動向

5 総合情報館の統計と事業

(1) 総合情報館運営協議会

・総合情報館の円滑な運営を図るために、芳賀町の各種団体の代表者、学識経験者等(10名)により構成し、運営内容の検討等を行った。

開催日	協議事項
平成24年6月13日(水)	・正副会長の選出について ・平成23年度実績及び24年度事業計画について
平成24年12月5日(水)	・平成24年度事業経過について ・平成25年度事業計画、運営について

(2) 研修等の受け入れ

受入日	内容
平成24年7月10日(火)～7月13日(金)	インターンシップとして、栃木県立高根沢高等学校2年生1名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。
平成24年7月10日(火)～7月12日(木)	インターンシップとして、栃木県立益子芳星高等学校2年生1名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。
平成24年11月15日(木)～11月16日(金)	芳賀中学校マイチャレンジ推進事業で、中学2年生3名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。
平成24年11月28日(水)～11月29日(木)	栃木県立益子特別支援学校の職場体験事業で、中学部3年生1名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。

(3) 視察・施設見学

受入日	視察・見学者
平成24年6月19日	芳賀南小学校3年施設見学(55名)
平成24年10月25日	芳賀東小学校2年施設見学(72名)
平成24年11月20日	とちぎローカルネットワーク野嵐会(12名)
平成25年1月17日	益子町教育委員会・小中学校長会合同研修会(14名)
平成25年1月30日	埼玉県川島町教育委員会(10名)
平成25年1月30日	専修大学文学部情報マネジメント論講義(6名)

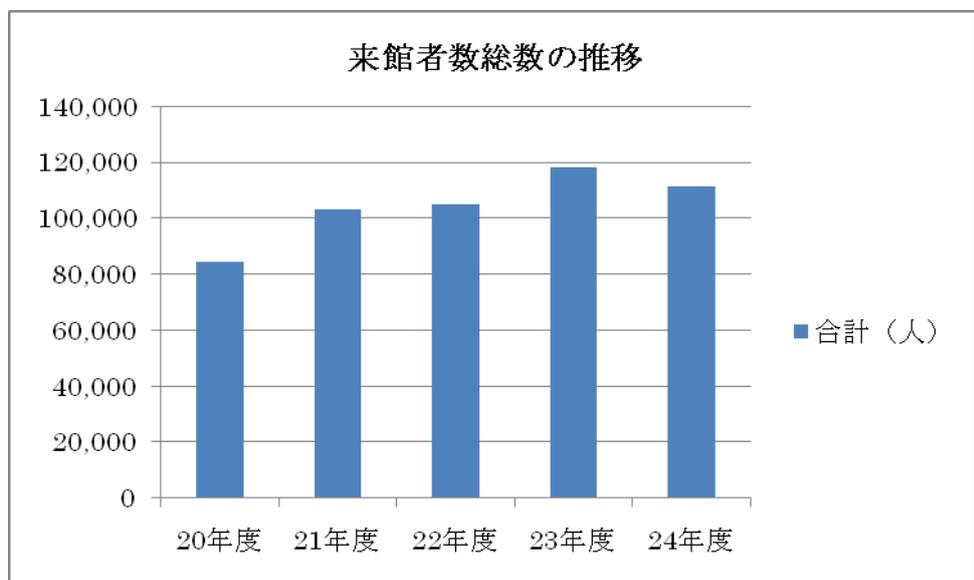
(4) 館内施設利用実績

室名	利用件数	利用日数
多目的室	13件	21日
会議室	5件	5日

※申請書提出(使用料徴収)分の実績

(5) 過年度からの主な利用実績の累計

項目		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	図書館来館者数	77,083	91,928	92,225	100,861	98,494
2	展示室等展示観覧者数	6,237	10,244	12,004	16,379	12,237
3	普通収蔵庫内展示観覧者数	567	274	336	411	283
4	多目的室・会議室等施設利用者数	184	277	182	242	284
5	情報館(文書館)講座参加者数	108	79	103	40	73
6	博物館関連事業等参加者数	152	51	101	199	94
合計(人)		84,331	102,853	104,951	118,132	111,465
累積数		84,331	187,184	292,135	410,267	521,732



芳賀町総合情報館（知恵の環館）

〒321-3304

栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井 1078

TEL 028-677-2525 / FAX 028-677-2886

E-MAIL johokan@town.haga.tochigi.jp

<http://www.town.haga.tochigi.jp/jouhoukan/index.html>

発行日：平成 25 年 4 月 20 日

発行：芳賀町生涯学習課総合情報館係